



おのあきのり
小野晃典研究会

(マーケティング論)

小野 晃典 助教授

研究領域

私の研究教育領域はマーケティング論です。マーケティング論のフレームワークを用いて「なぜ消費者はこのブランドを選択したのか」、「なぜこの広告は売上に貢献しているのか」、「なぜこの店はここに立地しているのか」といった具体的な課題を設定し、その課題を解決するツールとなるモデルの構築と実証を目指します。マーケティング論は広範な学問領域ですが、私の中心的な研究教育領域は広告論と消費者行動論です。製品情報に関わるコミュニケーションを、主に消費者心理を読み解くことによって分析するスタンスです。

研究会の特徴

2005 年度と 2006 年度の 2 年間、海外のビジネススクールにて研究に専念しており、現在はゼミを開講していませんので、特徴ありません。2007 年度に入会する皆さんは、白紙に戻ったゼミに入会し、特徴あるゼミをゼロから構築、運営していくことになります。それが一番の特徴ともいえるかもしれません。

学生への要望

企業活動や消費者心理にかかわる諸現象を読み解くことへの関心、そして、マーケティング研究が大好きな私とその気持ちを共有して取り組む情熱を切望します。また、今後 30 年近く続く後輩の模範となる新期生でなくてはなりません。私はどの先生にも負けないくらいにゼミ活動を最優先にするつもりですので、皆さんも在籍中の 2 年間、ゼミ活動を最優先してください。

選考方法

(最新情報は逐次ウェブサイトでご確認ください。)

【1次願書提出(3/16)】 全ゼミ共通の願書・調書のほか、A4 一枚の自己紹介文を任意で提出してください(面接という短時間での自己 PR を補って差し上げるためです)。また、同日、調書と自己紹介文の内容を akinori@fbc.keio.ac.jp 宛にメールしてください(海外でいち早く受け取って読ませてもらうためです)。

【1次入会選考(3/27)】 面接にて選考します。服装自由・持込(PRのための成績表など)自由。

【2次・3次について】 1次選考で定員(20名前後)を満たなかった場合のみ行います。

経歴

1995 年 慶應義塾大学商学部卒業；2000 年 大学院商学研究科修了(商学博士)

1997 年 慶應義塾大学商学部助手；2000 年 専任講師；2003 年 助教授〔現職〕

2005 年 カリフォルニア州立サンノゼ大学 シリコンバレー経営大学院客員研究員〔～2006 年〕
カリフォルニア大学バークレー校 ハース経営大学院客員研究員〔～2006 年〕

2006 年 北京大学 光華管理学院(経営大学院)客員研究員〔現職〕



ゼミの特徴 (ゼミOB・OGより)

これまでの小野ゼミの第1の特徴は何といっても研究成果にあります。小野ゼミでは通常の三田祭研究発表のほか、商学部四分野インゼミ研究発表会参加、関東十ゼミ討論会参加、学生広告論文電通賞論文投稿、SPSS 研究奨励賞論文投稿、三田商学研究論文投稿、三田祭および早稲田祭でのインカレ討論会参加といった様々な企画に自主参加・招待参加してきました。卒論もウェブサイトに全文を掲載するほどの自信作揃いです。こうした豊富で高度な研究成果を支えるのは、ゼミ生の意欲と団結心と実行力です。意欲があるから企画案が増え、同期が団結するから企画参加が実現になり、実行力があるから企画を貫徹できるのです。それが第2の特徴です。そして、最後の特徴は先生です。どんな研究企画案でもゼミ生の意欲を汲み取ってそれを受け入れてくださり、締切り間際に徹夜して論文を執筆するゼミ生たちに混じって徹夜を重ね、原稿が真っ赤になるほど校正してくださる、そんな若くてタフな先生が小野ゼミの指導教授です。

ゼミ員構成

現在休止中です。参考までにOB・OGの人数は、第1期16名(うち女子3名・法学部生1名)、第2期21名(うち女子11名・総合政策学部生1名)、第3期20名(うち女子9名・経済学部生1名)、第4期14名(全員自主聴講・うち女子5名)です。

活動内容

ゼミは白紙です！皆さんが先生と相談しながらゼミ活動の目標と内容を決めてください。なお、本ゼミは木曜日4・5限、サブゼミは木曜日4・5限です。

三田祭

現在休止中ですので、今年は三田祭にブースは出しません。なお、過去の三田祭論文、卒業論文、懸賞論文、ディベート大会、日常の活動記録は全て、ゼミ生のナマの声とともに小野ゼミのウェブサイトに掲載されていますので、ぜひ閲覧してみてください。

入ゼミ選考について

選考にOB・OGは関わりません。OB・OG会や就職活動でお会いしましょう。

連絡先

質問・要望・先行PRは、先生(akinori@fbc.keio.ac.jp)に直接行ってください。

第3期OB 高木(kentaro.takagi@accenture.com)